

請求の範囲

- [請求項1] コーン状をした第一の振動板と、
湾曲した単一の曲面部を有するシート状の第二の振動板と、
前記第一の振動板と第二の振動板とを共に駆動するドライバユニットと、
を少なくとも備え、
前記ドライバユニットは、前記第一の振動板の径小側と、前記第二の振動板の一端側とに接続されている、
ことを特徴とするスピーカユニット。
- [請求項2] コーン状をした第一の振動板と、
湾曲したシート状の第二の振動板と、
前記第一の振動板と第二の振動板とを共に駆動するドライバユニットと、
前記第一の振動板と第二の振動板と前記ドライバユニットとが装着される支持部材と、
を少なくとも備え、
前記支持部材は、平板状をした支持板と、該支持板の一面より突出する凸部と、該凸部に設けられた幅広庇状の支脚と、から構成され、
前記第一の振動板の径小側と前記第二の振動板の一端側は、前記ドライバユニットに接続され、
前記第一の振動板の径大側は、前記支持部材の支持板に接続され、
前記第二の振動板の他端側は、前記支持部材の支脚に接続されている、
ことを特徴とするスピーカユニット。
- [請求項3] 前記第二の振動板は、一端側が前記ドライバユニットのコイルボビンの先端に設けられた切込みに接続されている、
ことを特徴とする請求項1又は2に記載のスピーカユニット。
- [請求項4] 前記第二の振動板は、一端側が前記ドライバユニットのコイルボビ

ンの先端に取り付けられたセンターキャップに接続されている、
ことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のスピーカユニット。

[請求項5] 前記第二の振動板は、一端側が前記センターキャップに設けられた切込みに接続されている、
ことを特徴とする請求項 4 に記載のスピーカユニット。

[請求項6] 前記第二の振動板は、一端側が前記ドライバユニットのコイルボビンの先端に取り付けられたサブコーンに接続されている、
ことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のスピーカユニット。

[請求項7] 前記第二の振動板は、一端側の一面に補強板が取り付けられている、
ことを特徴とする請求項 1 乃至 6 の何れか一項に記載のスピーカユニット。

[請求項8] 前記第二の振動板は、一端側が前記補強板の側縁部を介してさらに前記第一の振動板に接続されている、
ことを特徴とする請求項 7 に記載のスピーカユニット。

[請求項9] 前記第二の振動板は、くびれ部もしくは切欠部を有している、
ことを特徴とする請求項 1 乃至 8 の何れか一項に記載のスピーカユニット。

[請求項10] コーン状をした第一の振動板と、
湾曲したシート状の第二の振動板と、
前記第一の振動板と第二の振動板とを共に駆動するドライバユニットと、
前記第一の振動板と第二の振動板と前記ドライバユニットとを収容する筐体と、
を少なくとも備え、
前記筐体は、前記第一の振動板と第二の振動板と前記ドライバユニットとが装着される支持部材を有し、
前記支持部材は、平板状をした支持板と、該支持板の一面より突出

する凸部と、該凸部に設けられた幅広庇状の支脚と、から構成され、
前記第一の振動板の径小側と前記第二の振動板の一端側は、前記ドライバユニットに接続され、
前記第一の振動板の径大側は、前記筐体の一部を構成する前記支持部材の支持板に接続され、
前記第二の振動板の他端側は、前記筐体の一部を構成する前記支持部材の支脚に接続されている、
ことを特徴とするスピーカ。

[請求項11] 前記凸部は、支持板の幅方向中心部において縦方向に設けられていることを特徴とする請求項10に記載のスピーカ。

[請求項12] 前記凸部は、突出した前面が前記第二の振動板の湾曲と等しい弧状であることを特徴とする請求項11に記載のスピーカ。

[請求項13] 前記凸部は、背面に前記第一の振動板の径大側と接することの無い隙間を有することを特徴とする請求項11又は12に記載のスピーカ。

[請求項14] 前記筐体は、前板、背板、右側板、左側板、天板、底板の六面から構成された箱型をした中空構造体であって、

前記前板を前記支持部材の支持板とすることを特徴とする請求項10乃至13の何れか1項に記載のスピーカ。

[請求項15] 前記筐体は、前記前板の前方領域が枠体によって構成された開放部を有する骨組構造となっていることを特徴とする請求項14に記載のスピーカ。